

クラブインフォメーション



発行:(公財)鳥取県体育協会 〒680-8570 鳥取市東町1丁目220番地 鳥取県議会棟別館内
TEL:0857-26-7802 FAX:0857-26-8133 E-mail:tabuchi-h@sports-tottori.com 平成29年8月 第96号

平成29年度鳥取県総合型地域スポーツクラブ連絡協議会 ヒューマンエラー防止研修会



平成29年7月29日(土)、新日本海新聞社中部本社で「ヒューマンエラー防止研修会」を開催しました。

この研修会は、公益財団法人スポーツ安全協会の助成を受け、全国9会場(5年間)で実施し、総合型クラブ運営における多方面の「安全・安心」を将来にわたって確保・維持するために、「ヒューマンエラー(事故や損害の原因となる人為ミス)」の防止に係る意識の啓発に役立てることを目的としています。

講師に吉田 繁敬氏(アイ・プラス株式会社代表取締役)をお招きし、総合型クラブ関係者・スポーツ推進委員等54名に参加していただき、「ヒューマンエラー防止に関する講義」と「グループワーク」を行いました。

講演では、人は思い込みの中で生きている。人はある一部分に一生懸命になると他の情報が入らなくなる。思い込みが良い方に使えることもあるが、エラーを起こすこともある。ヒューマンエラーを起こした人を責めるのではなく、その失敗を共有し集団で取り組んでいくことが大事。本来はできることができなかった人間の失敗を「ヒューマンエラー」という。組織運営にあたっては、入り口で目的・役割・責任・理由をすべて共有しきちんと伝えていく。という言葉が印象に残りました。

グループワークでは、6~7名のグループに分かれて、「SOS~砂漠でサバイバル~」というお題で、自分が乗った小型飛行機がある砂漠の中に不時着し、飛行機は爆発炎上し、パイロットは焼死、自分は奇跡的に大きなけがもなく無事だった時、不時着した場所に残された資機材の中から、生き残るために最も重要だと思われる資機材を自分自身の考えで順位と理由を記入し、次にグループで話し合いました。

また、日記に書かれた文章を切ってカードにし、2グループを1つのグループにし、1人が1枚のカードを持ち、カードを読み上げながら元の文章を完成させる作業をしました。このことで、グループの中で誰がリーダーシップを発揮し、まとめられるのかがわかります。

本研修会で教えていただいたことを、これからのクラブ経営に活用してもらえたらと思います。

講師の吉田先生には、熱心で分かりやすく楽しい講演をしていただきありがとうございました。

鳥取県総合型地域スポーツクラブ連絡協議会交流会



カヌー体験で楽しさを実感

平成 29 年 7 月 30 日（日）、大山池（関金町）で鳥取県総合型地域スポーツクラブ連絡協議会交流会（中部地区）を NPO 法人かほくスポーツクラブの主催する、「親子カヌー&バーベキュー」と兼ねて開催しました。青谷スポーツクラブとスポーツしよい大山から参加いただき、午前中は自然体験（カヌー、釣り、川えび捕り等）、午後はバーベキューを行いました。

最初に、身長に合ったパドルを選び、漕ぎ方を教えていただき、ライフジャケットを装着しいざ大山池へ！周りの景色も綺麗で、水面を滑るように進むのはとても気持ちよさそうです。

みんなパドルさばきも上手で、とても楽しそうに漕いでいました。



釣りにのめり込む子ども達



魚の入ったバケツを覗き込む少年

カヌーの次は釣りと川えび捕りです。ペットボトルに細工をして、えさを入れ池に沈めてえびが入るのを待つ間、釣り竿にミミズを付けてコイ・モロコ釣りに挑戦しました。えさを付けることができず大人につけてもらった竿を池に投入～！結構釣れました。釣った魚は、リリースしました。

仕掛けたペットボトルにもたくさんのえびが入りテンションが上がります。



バレー部の女の子で仲良くバーベキュー



大人のバーベキュー

目一杯遊んだ後は、保護者の方とスタッフの方に用意いただいたバーベキューで、楽しいおしゃべりで美味しい食事をいただきました。

NPO かほくスポーツクラブ関係者の皆様には大変お世話になり、ありがとうございました。

クラブ紹介コーナー

一般社団法人 山陰リンクの会＊障がい者共生事業



平成29年7月8日(土)、倉吉養護学校で「鳥取発！スポーツでつながる共生社会充実事業(学校拠点型)」(今年度で2年目)が開催され、倉吉養護学校在校生・OB、地域の方が参加し、「フロアグラウンド・ゴルフ」を体験しました。

この事業は、特別支援学校の体育館を活用し、地域のスポーツ団体が主になり、地域住民が障がいのあるなしに関わらず継続的にスポーツ活動ができる仕組み作りを目的としています。

参加者を1チーム6～7名の5グループに分け、スコアをつけながら8ホールを2回周りました。昨年度から継続して参加してくれている生徒や、初めて参加する生徒もいましたが、みんなスポーツをしている時の顔はとても楽しそうです。

フロアグラウンド・ゴルフは、年齢や力のあるなしに関係なく、スポーツが苦手な方でも手軽に楽しむことができるスポーツなので、まだ体験したことのない方は是非体験していただけたらと思います。

学校を卒業すると体を動かす機会が減るので、定期的にスポーツを楽しめる環境が整備されるといいですね。

連絡先
一般社団法人 山陰リンクの会
杉谷 哲治
TEL・FAX:0858-28-3939

青谷スポーツクラブ＊会員交流会



平成29年7月16日(日)、青谷スポーツクラブの会員交流会が勝部体育館（青谷町）で開催され、今年度は障がい者スポーツ（ボッチャ・卓球バレー）を体験しました。

鳥取県障がい者スポーツ協会の、松田事務局長と木村指導員が指導にあたり、競技説明の後、実際に体験してみました。

始まる前は、どんなスポーツだろうと皆さん不安そうでしたが、実際にやってみると簡単で楽しく、とても盛り上がりました。（終始笑顔！）

ほとんどの方が初めて体験されましたが、「とても楽しかった。これから各地区に持ち帰って広げていきたい。」と言われました。

体験会の後は、青谷公民館に会場を移し、情報交換会で美味しいお酒と料理に、会話も弾み、より一層会員間の距離も縮まりました。

この体験会がきっかけとなり、障がい者を受け入れる体制が整っていくことを願います。

※ボッチャとは：脳性麻痺などによって運動能力に障がいがある競技者に向けて考案された障がい者スポーツで、パラリンピックの公式種目となっている。ボールを投げることができない人でも、ランプスという公式な補助具を使って介助者の補助により試合に参加することも可能。

ルールは、ボールは3種類（白・赤・青）。赤と青のチームに分かれる。白いボールに向かってボールを投げる。白いボールに近いボールが多いチームの勝ち。

※卓球バレーとは：卓球台を使用し、ネットを挟んで1チーム6人ずつが椅子に座ってピン球を転がし、相手コートへ3打以内で返すというゲーム。

連絡先
青谷スポーツクラブ事務局
長谷川 和郎
TEL:080-5616-8145 FAX:0857-85-2359

若桜クラブ＊ニュースポーツ教室



スポーツ吹き矢



ヒットだターゲット

平成29年7月22日（土）、若桜町立第2町民体育館で「ニュースポーツ教室」に、鳥取県障がい者スポーツ協会事務局長の松田さんが視察を兼ねて一緒に競技に参加し、スポーツ吹き矢・ヒットだターゲット・アキュラシーを体験しました。

この教室には若桜町内に在住の知的障がい者の方が参加してくれています。

各種目試合形式で対戦し、点数を競いました。（みんな闘志むき出し🐾）

慎重に狙いを定めて的を狙う人、構えたと思ったら的に投げる人など、それぞれの性格が出ていました。

スポーツ吹き矢は、1本筒にマウスピースを装着し、フィルムタイプの矢を入れ、的に向けて息を大きく吹きます。飛ばすコツは筒を口全体でくわえること。10本全部吹き終わったら、的に刺さった矢の得点を数えます。競技が終わる度に筒を掃除して、筒についた唾液を取り除きます。

ヒットだターゲットはフリスビーで1～9の数字ボードを打ち抜く競技で、なかなか的に当てるのが難しい競技ですが、男の子はとても上手でした。

アキュラシーは、5m離れた位置から、約内径90cmのゴールめがけてフリスビーを10回投げ、ゴールを通過した枚数を競いました。

スポーツをしている時の顔はとてもいい笑顔です。毎月第2・4土曜日の教室を心待ちにしてくれているということで嬉しく思います。

もっとたくさんの人に参加していただけたらと思いますので、お誘い合せておいでください。

連絡先
若桜クラブ事務局
岸本 匡史
TEL：0858-71-0253 FAX：0858-71-0254

Do.スポーツ＊第44回日独スポーツ少年団同時交流ドイツ受入



平成29年7月26日(水)、「第44回日独スポーツ少年団同時交流ドイツ団受入」プログラムの「総合型地域スポーツクラブとの交流」で、ドイツのスポーツ少年団の男女10名が Do.スポーツの「ラフティング」を体験しました。

「リバーサイドひの」でウェットスーツに着替え、スタート地点の下黒坂橋までバスで移動し、準備体操やパドルの使い方、注意事項の説明を受け、3～5名に分かれてラフトに乗り込みました。

コースは約5kmで、岩の近くの水流が激しい場所にラフトを近づけてスリルを味わったり、3mの岩の上から躊躇なくダイブしたり、川に浸かって泳いだりと川遊びを堪能しました。

この日の日野川は水量が多く、気持ちよく下ることができ、皆に喜んでもらいました。

Do.スポーツのみなさん、日野町教育委員会のみなさんには大変お世話になりました。



連絡先
Do.スポーツ事務局
高橋 伸也
TEL・FAX：0859-72-2323